

2024
2/19(月)
13:15~

サーキュラー エコノミーセミナー

～国内外動向の最前線～

近年、国際的な資源需要の拡大と地政学的リスクの高まりによる資源制約や気候変動など環境制約から、従来のリニアエコノミーから「サーキュラーエコノミー」への移行が世界的に急務となっています。国内においても、経済産業政策の新機軸の一つに成長志向型の資源自律経済の確立が位置付けられ、資源循環を前提とした経済社会の構築に向けた取組が拡大しています。

中部経済産業局では、欧州規制や我が国の産官学パートナーシップ形成等の動向など、資源循環に関する最新の国内外動向を紹介するセミナーを開催いたします。

スケジュール

- 12:45～ 受付開始
- 13:15～ 開会挨拶 経済産業省中部経済産業局
- 13:20～ 「サーキュラーエコノミーの加速に向けて」
経済産業省 産業技術環境局 資源循環経済課 課長補佐(総括) 吉川 泰弘 氏
- 14:05～ 「EUのサーキュラーエコノミーにおける
2つの新たな潮流
～リソーシング目標と持続可能な製品政策の実現～」
公益財団法人日本生産性本部 エコ・マネジメント・センター長 喜多川 和典 氏
- 15:05～ 休憩
- 15:15～ 「サーキュラーエコノミーにおける
プラスチックリサイクルの役割」
早稲田大学 ナノ・ライフ創新研究機構 上級研究員(研究院教授) 加茂 徹 氏
- 16:00 閉会

募集内容

- 参加定員 会場100名(先着順)
オンライン視聴100名
- 参加対象 企業、自治体等
- 参加費 無料
- 開催形態 対面とオンラインのハイブリッド形式
- 申込期限 2024年2月12日(月)
- 申込先 Webフォーム(下のQRコード)
※申込によって得られた個人情報とは適正に管理し、他の用途には使用いたしません。

お申込み
サイトにアクセスして
お申込みください。



https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/chubu01/20240219_entry

会場：ウインクあいち 10F 会議室1001
愛知県産業労働センター

主催：経済産業省 中部経済産業局
事務局：株式会社フルハシ環境総合研究所 TEL 052-324-5351
協力：一般社団法人 サステナブル経営推進機構



吉川 泰弘 (よしかわ やすひろ)

経済産業省 産業技術環境局 資源循環経済課 課長補佐(総括)

2012年、経済産業省に入省。資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 省エネルギー課にて課長補佐として省エネルギー政策の企画・制度設計を担当。その後、大臣官房総務課にて課長補佐(国会担当)、法令審査専門官(総括)を務め、プラスチック資源循環促進法の立案などを担当。2021年7月より現職の産業技術環境局 資源循環経済課 課長補佐(総括)に就任。プラスチック資源循環促進法の執行や資源循環経済政策の企画立案を担当。

YOSHIKAWA Yasuhiro



喜多川 和典 (きたがわ かずのり)

公益財団法人日本生産性本部 エコ・マネジメント・センター長
上智大学大学院 地球環境学研究科 非常勤講師

長年、行政・企業の環境に関わるリサーチ及びコンサルティングにあたる。上智大学非常勤講師、経済産業省循環経済ビジョン研究会委員(平成30年度～令和元年度)、NEDO技術委員、ISO TC323 Circular Economy 国内委員会委員。おもな著書に、「環境・福祉政策が生み出す新しい経済」岩波書店、「サーキュラーエコノミー 循環経済がビジネスを変える」勁草書房、「プラスチックの環境対応技術」情報機構、「材料の再資源化技術事典」日本工業出版、「プラスチックのケミカルリサイクル技術」シーエムシー出版、「プラスチックの循環利用に向けたリサイクルシステムと要素技術の開発動向」サイエンス&テクノロジー、「リチウムイオン電池リサイクル・リユースの最新動向・法規制と分離・回収技術・EV電池における今後の展望」AndTech(いずれも共著)がある。

KITAGAWA Kazunori



加茂 徹 (かも とおる)

早稲田大学 ナノ・ライフ創新研究機構 上級研究員(研究院教授)
名古屋大学 ナショナルコンポジットセンター 客員教授
北九州市立大学 環境技術研究所 客員研究員

1986年 東北大学大学院工学研究科応用化学専攻博士課程後期修了、工学博士。東北大学工学部応用化学科の助手を経て、1987年から工業技術院 公害資源研究所 研究員、2001年から産業技術総合研究所 エネルギー利用研究部門 グループ長、2010年より環境管理技術研究部門グループ長、2015年より環境管理研究部門 上級主任研究員、2019年より招聘研究員となった。2021年から早稲田大学 ナノ・ライフ創新研究機構 上級研究員(研究院教授)、北九州市立大学 環境技術研究所 客員研究員、2023年4月から名古屋大学 ナショナルコンポジットセンター 客員教授に就任。研究分野はリサイクル工学、有機物理化学。

KAMO Toru

会場までのアクセス

会場 ウィンクあいち 10F 会議室 1001

URL <https://www.winc-aichi.jp/access/>

住所 〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38

- JR名古屋駅桜通口から ミッドランドスクエア方面 徒歩5分
- ユニモール地下街 5番出口から 徒歩2分
- 名駅地下街サンロードから ミッドランドスクエア、マルケイ観光ビル、名古屋クロスコートタワーを経由 徒歩8分

